



落合第一地区協議会だより

みどりの風

第18号

編集・発行 落合第一地区協議会：03（3951）9196（落合第一特別出張所内）

平成26年12月15日 発行

第6回 地区協フェスタ開催

特集号

落合第一地区協議会主催の「地区協フェスタ」も、今年で6回目を迎えることが出来ました。「地区協フェスタ」は、安全・安心部会、ふるさと落合部会、みどり・環境部会、広報部会のこれまでの活動報告、今後の課題等を地域の皆様に知っていただきたいとの思いで開催しています。

今回も、恒例となりました群馬県沼田市観光交流課にご協力いただいた「新鮮野菜」の販売や、1階での焼き芋・ポップコーンの販売も大人気でした。スタンプラリーでは、1等の願いを込めて抽選器を回す子どものほほえましい姿も見かけました。開場時の「戸塚交通少年団」の演奏もフェスタを一層華やかにして下さいました。他には、地域の商店会主催の「着物を着て街歩きスタンプラリー」に協力し、着付けのスペースを4階に設けました。11歳の子どもから60代の方までの変身ぶりには、着物の素晴らしさを再確認しました。

今後も地域の各団体と連携して「ともにつくるみどり豊かで安心なまち」作りを目指して活動を続けていきたいと思います。



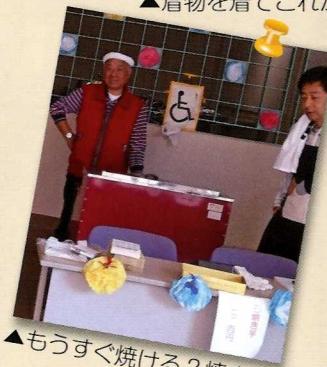
▼愛らしい戸塚交通少年団の演奏



▲着物を着てこれから街歩き



▲おいしく出来たポップコーン



▲もうすぐ焼ける？ 烤芋



▲何等かな？スタンプラリー抽選会

安全・安心部会

部長 竹内 佳苗

「大人の自転車教室」開催

自転車による交通事故が増えています。多額の損害賠償金を請求されるケースや、安全走行違反により罰則を科せられることもあります。「自転車は歩道を走ることが出来るので車両ではない。」(×)「車道では左側通行が正しい」(○)あなたはわかりますか。知っているようで知らないルール。簡単なクイズをしながら、安全走行について学ぶ“大人の自転車教室”を開催しました。新宿区交通対策課係長に「自転車安全利用五則」についての解説をしていただき、参加者の疑問にも答えていただきました。自転車だからたいした事故にならないなんて思わず、「五則」を守り安全利用したいと思いました。

フェスタでは他に、防災・防犯コーナーで、パネル展示やパンフレット配布で情報提供をしました。うっかりして非常食の消費期限がきれてしまった。こんなことのないように【回転備蓄レシピ】も配布しました。



▲日々のパトロールが一番！



▲真剣に聞き入る大人の自転車教室



▲非常食、消費期限忘れずに！

ふるさと落合部会

部長 今井 茂子

ふるさと落合部会は模様師の遠藤委員による「型すり染め実演」、染めの道具「伊勢型紙」と着物の紹介、落合地域の古地図展示及び説明をしました。落合では染めの産業が受け継がれ、我が国の着物文化と伝統を営々と支えてきました。その染め体験は、落合の歴史認識と、今後の染めの発展を体感できる絶好の機会でもありました。地域の石井氏による、江戸期より伝承された「伊勢型紙」、貴重な着物制作過程等、幾多の説明も圧巻でした。また、多くの古地図には、語り部の皆様により昔日を彷彿とさせる名言が重ねられ、地図と地域を読み解く貴重な場であったと思われます。一部資料は管内全ての小学校より拝借し、貴重資料の地域での有効活用に対し、各校長先生から感謝を賜りました。簡易保管で経年した資料は当部会で新たな裏打ち等を施し、今後の保存に寄与しています。本企画が広範な方の目に触れ、認識頂けた事は、必ずや次世代に繋がる豊かな一頁であったと実感しております。



▲古地図の説明と展示



▲落合の伝統を今に繋げる▲



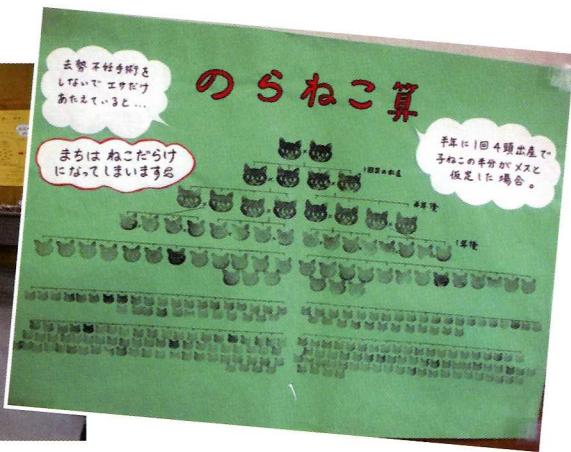
みどり・環境部会

部長 森山 崇

我が部会は3階の第2集会室を会場にして、「緑のカーテンプロジェクト」と、「地域ねこ問題」の二つのテーマに絞って展示発表しました。「緑のカーテンプロジェクト」では、今年もゴーヤの育成から料理教室までの一連の活動をプロジェクトでの映写を含めて発表し、ゴーヤの葉を壁に這わせ、臨場感を演出しました。「地域ねこ問題」では9月末に開催した「地域ねこ展」の流れで関心も高く、廊下にも展開した資料を皆さん興味深く見入っていました。



▲ゴーヤのジュースと化粧水をどうぞ！



広報部会

部長 小野 幾代

広報部会は昨年同様、パネル展示・広報誌“みどりの風”の配布・野菜販売をしました。

今年は春の天候不順や夏場の台風などの影響で群馬県沼田市の野菜はどうかな？（パタッと店頭から野菜が消えた時期があったので…）と心配していました。が、大丈夫でした！丸々太つたりっぱな野菜がトランク一杯に積まれてやって来ました。

手の空いている人、全員で4階の売場へと運びこみ、値付け、レジの用意。昨年までの反省をふまえ、今回はレジカゴを用意しました。その結果、スムーズに会計へと流れて行きました。

3階での展示コーナーには地区協の活動内容をアピールするパネルと“みどりの風”数号を置きました。隣りに福祉協議会の古切手回収ボックスを置きました。一つこの場をおかりしてお詫びを…。4階の体験コーナーの「マイ箸作り」は沼田市に依頼した講師の方が急病との事で中止になってしまいました。楽しみにいらっしゃった皆様、申し訳ありませんでした。



▲朝採りの野菜たち



▲カゴを片手に野菜？果物？

▼地区協パネルと「みどりの風」



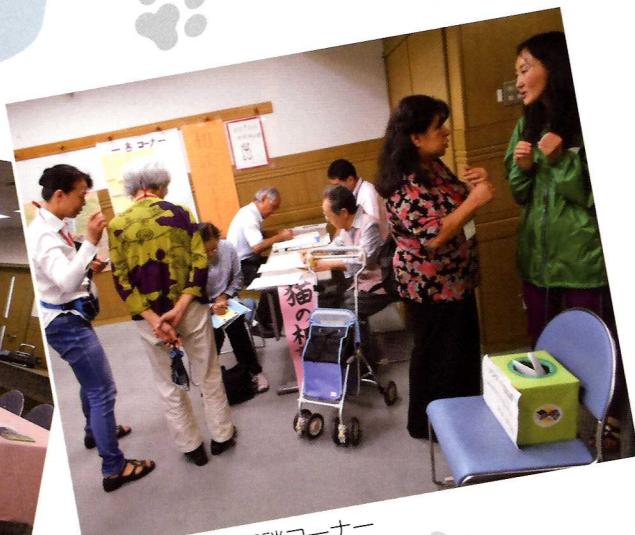
地域ねこ展

9月28日（日）落合第一地域センター3階にて「地域ねこ」展を開催いたしました。当日は新宿区保健所衛生課や落合第一地域ねこの会（ボランティア）の御協力もいただき、たくさんの方に地域ねこの状況を知っていただく事が出来ました。相談コーナーでは「庭等に糞尿されて困る！」という相談が一番多く寄せられました。また、糞尿被害防止だけでなく、猫が立ち入らないようにする忌避剤（唐辛子粉）を初めて知ったと持ち帰る方もたくさんおられました。

今後も人と動物が共生できる地域を作るための活動を続けていきたいと考えています。



▲一つ一つの事例に説得力があった！



▲猫の困りごと相談コーナー

編集後記

落合第一地区協議会が第5期の新しいメンバーになり、今号で2回目の「みどりの風」です。今までの私は「みどりの風かわら版」を掲示板に貼ったり、地区協フェスタに遊びに来ていたのですが、本年度初めて地区協の委員になりました。

広報部会では、毎回、部長を中心に、どうしたら地区協の事をもっと知ってもらえるかを考えながら会議を開いています。

今回の「みどりの風」は地区協フェスタの特集号です。記事のレイアウトをどうするか、この写真を使ったらどうか、ということなどを話し合いながら作りました。

今号を読んでくださった皆さんに、「来年の地区協フェスタに行ってみたい！」と思っていただければ幸いです。

(末木 亮)